

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和5年3月24日(2023.3.24)

【公開番号】特開2021-87707(P2021-87707A)

【公開日】令和3年6月10日(2021.6.10)

【年通号数】公開・登録公報2021-026

【出願番号】特願2019-220746(P2019-220746)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04(2006.01)

10

A 6 3 F 7/02(2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 5 1

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 5/04 6 6 1

【手続補正書】

【提出日】令和5年3月15日(2023.3.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

20

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

始動条件の成立に基づいて、当りに関する抽選情報を取得し、前記抽選情報に基づいて抽選を実行する抽選手段と、

開始条件の成立に基づいて変動を実行する変動実行手段と、

前記抽選手段による抽選の結果に基づいて、複数の演出の中から演出を決定する演出決定手段と、

30

前記演出決定手段によって決定された演出を実行する演出実行手段と、

前記演出実行手段によって実行される演出を表示可能な演出表示手段と、

前記始動条件の成立は満たされたものの前記開始条件の成立が満たされなかった場合には、所定数を上限として前記抽選情報を記憶する保留手段と、

前記保留手段が記憶した前記抽選情報及び実行中の変動に対応する抽選情報それぞれに対応する保留表示を、前記演出表示手段に表示する保留表示手段と、を備え、

前記実行中の変動に対応する保留表示として、第1態様と、前記第1態様よりも前記当りに対する期待が高い第2態様と、が少なくともあり、

前記演出には、

前記実行中の変動に対応する保留表示が認識不能となり、所定の音が出力される第1演出と、

前記実行中の変動に対応する保留表示が認識不能となり、前記所定の音が出力されない第2演出と、があり、

前記第2演出には少なくとも特別第2演出と特定第2演出があり、

前記第1演出が実行されたあと、実行中の変動の終了時までに、当該実行中の変動に対応する保留表示が前記当りに対する期待が高い第2態様へと変化することを可能とし、

前記特別第2演出が実行されたあと、実行中の変動の終了時までに、当該実行中の変動に対応する保留表示が前記当りに対する期待が高い第2態様へと変化することがなく、

前記特別第2演出において前記実行中の変動に対応する保留表示を認識不能にする表示は、前記第1演出において前記実行中の変動に対応する保留表示を認識不能にする表示と

40

50

異なり、

前記特別第2演出が実行された場合、当該特別第2演出が実行されてから実行中の変動の終了時まで前記当りを期待させる予告演出が実行されず、

前記特別第2演出が実行されてから前記実行中の変動の終了時までの前記予告演出が実行されない間の状態が、前記実行中の変動に対応する保留表示の最終態様が決定されているなかで該最終態様の表示が行われたあとに到来することを可能とする

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

10

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

始動条件の成立に基づいて、当りに関する抽選情報を取得し、前記抽選情報に基づいて抽選を実行する抽選手段と、

開始条件の成立に基づいて変動を実行する変動実行手段と、

前記抽選手段による抽選の結果に基づいて、複数の演出の中から演出を決定する演出決定手段と、

前記演出決定手段によって決定された演出を実行する演出実行手段と、

前記演出実行手段によって実行される演出を表示可能な演出表示手段と、

20

前記始動条件の成立は満たされたものの前記開始条件の成立が満たされなかった場合には、所定数を上限として前記抽選情報を記憶する保留手段と、

前記保留手段が記憶した前記抽選情報及び実行中の変動に対応する抽選情報それぞれに対応する保留表示を、前記演出表示手段に表示する保留表示手段と、を備え、

前記実行中の変動に対応する保留表示として、第1態様と、前記第1態様よりも前記当りに対する期待が高い第2態様と、が少なくともあり、

前記演出には、

前記実行中の変動に対応する保留表示が認識不能となり、所定の音が出力される第1演出と、

前記実行中の変動に対応する保留表示が認識不能となり、前記所定の音が出力されない第2演出と、があり、

30

前記第2演出には少なくとも特別第2演出と特定第2演出があり、

前記第1演出が実行されたあと、実行中の変動の終了時までに、当該実行中の変動に対応する保留表示が前記当りに対する期待が高い第2態様へと変化することを可能とし、

前記特別第2演出が実行されたあと、実行中の変動の終了時までに、当該実行中の変動に対応する保留表示が前記当りに対する期待が高い第2態様へと変化することができなく、

前記特別第2演出において前記実行中の変動に対応する保留表示を認識不能にする表示は、前記第1演出において前記実行中の変動に対応する保留表示を認識不能にする表示と異なり、

前記特別第2演出が実行された場合、当該特別第2演出が実行されてから実行中の変動の終了時まで前記当りを期待させる予告演出が実行されず、

40

前記特別第2演出が実行されてから前記実行中の変動の終了時までの前記予告演出が実行されない間の状態が、前記実行中の変動に対応する保留表示の最終態様が決定されているなかで該最終態様の表示が行われたあとに到来することを可能とする

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

50

【補正方法】削除

【補正の内容】